

取組項目	課題	目標時期	留萌振興局		留萌開発建設部		旭川地方気象台		増毛町		小平町		舌前町		羽根町		
			令和5年度 実施した取組	令和6年度 の取組予定	令和5年度 実施した取組	令和6年度 の取組予定	令和5年度 実施した取組	令和6年度 の取組予定	令和5年度 実施した取組	令和6年度 の取組予定	令和5年度 実施した取組	令和6年度 の取組予定	令和5年度 実施した取組	令和6年度 の取組予定	令和5年度 実施した取組	令和6年度 の取組予定	
① 円滑かつ迅速な避難のための取組																	
①-1 情報伝達、避難計画等に関する事項																	
洪水時における河川管理者等からの情報提供（ホットラインを含む）等の内容及びタイミングを確認	A	継続実施	大雨に関する気象情報について、関係機関（利水ダム管理者含む）と情報共有を行った。	継続実施。	防災・災害対応資料を共有し、リエソンの体制を確認し、確立した。	継続実施。	・線状降水帯による「顕著な大雨に関する気象情報」をこれまでより最大30分早く発表出来るような改善（R5.5） ・これまで週2回開催していたZoomを活用した気象解説を、8月から上川・留萌管内防災連携TV※として週1回＋臨時開催に変更した。 ※上川総合振興局、留萌振興局、旭川開発建設部、留萌開発建設部、旭川地方気象台による5者連携による。 ・今出水期における大雨事例の振り返りを羽根町や留萌振興局と実施した。	継続実施 必要に応じて改良。	出水期前にホットラインの動作確認や国交省の「川の防災情報」等で情報収集。	平時からの河川管理者や関係機関と情報共有を行い顔の見える関係を構築する。						情報の共有 構築状況は確認している。	継続して確認を実施する。
避難勧告等の発令対象区域、発令判断基準やタイムラインの作成等	B	継続実施		必要に応じ関係機関に支援等を行う。			・避難勧告等の発令基準の検討の支援を行っている。	継続実施。	発令マニュアルに基づき実施した。	避難指示の発令基準の修正等を行った。						計画に基づき確認している。	継続して計画に基づき確認する。
水害リスク情報の提供 危機管理型水位計の整備や活用等の検討	C	継続実施	危機管理型水位計の継続運用。	継続実施。			・洪水警報の危険度分布と、6時間先までの流域雨量指数の予測値を気象庁HPで提供。	継続実施 必要に応じて改良。	水位計データを活用し、情報収集に努めた。	継続実施。		水位計の活用方法について検討予定。	水位計の活用方法について検討を行うとともに、大雨降雨時に避難等の判断に活用。			危機管理型水位計について活用を検討。	継続して活用を検討。
住民等へ適切かつ確実に情報伝達する体制や方法の改善・充実	D	継続実施					・気象警報、注意報等の情報をホームページやテレビ等を通じて伝達している。	継続実施 必要に応じて改良。	防災無線や全戸配布の防災ラジオの保守を行った。	住民への周知方法について継続した検討・調整を行う。	防災行政無線及び広報車両者が巡回する際、住民に配慮した速度と放送内容の簡潔化を実施。	前年度の取組を継続実施。	引き続き活用方法について検討を行う。			住民等への周知方法について検討・調整。	継続して調整する。
広域避難体制の維持・構築や、要配慮者利用施設等における避難計画作成・訓練に対する支援等	E、F	継続実施					・避難計画作成・訓練に対する支援を行っている。	継続実施。	市町村相互応援協定を確認した。	要配慮者利用施設等への計画作成・訓練の支援を継続。	愛生園（老人ホーム）での避難伝達訓練の支援を実施。	前年度の取組を継続実施。				留萌管内8市町村災害時相互応援協定に基づき連携。	留萌管内8市町村災害時相互応援協定に基づき連携。
①-2 平時からの住民等への周知・教育・訓練に関する事項																	
想定最大規模降雨に係る洪水浸水想定区域図等の情報共有等	G	継続実施	HPにより洪水浸水想定区域、土砂災害警戒区域等について情報公開している。	継続実施					新指定の想定区域の詳細情報を留萌建設管理部から受けた。	継続して各関係機関と情報共有を行う。						関係機関と情報共有。	関係機関と情報共有。
ハザードマップの作成等	H、I	継続実施							洪水浸水想定区域をハザードマップに反映し作成中。	継続実施						中小河川の浸水想定区域指定によるハザードマップ（紙媒体）更新を検討。	中小河川の浸水想定区域指定によるハザードマップ（紙媒体）更新を検討。
避難訓練の実施や防災教育の促進	J、K	継続実施	11月18日に風水害等も含めた防災に対する意識の向上及び平時・災害時における地域の防災リーダーの育成のため、「北海道地域防災マスター」を開催した。	「北海道地域防災マスター研修会」の継続実施や、北海道地域防災マスターが最新の防災知識を習得することにより、地域防災力のより一層の向上を図るための「北海道地域防災マスターフォローアップ研修会」の開催を予定。					避難訓練、防災展示防災無線等で防災知識の向上を図った。	講習会等でマップを用いた情報共有と防災知識向上を図る。	防災講演会及び避難所設置訓練を実施したほか、一日防災学校への協力派遣を実施。	適宜、訓練や防災教育を実施予定。				大雨・洪水警報、土砂災害警戒情報の発表を想定した防災訓練を実施。 小学校にて防災に関する授業を実施。	随時実施予定。
①-3 円滑かつ迅速な避難に資する施設等の整備に関する事項																	
避難路等の整備等	L、N	継続実施														整備に係る情報共有を図っている。	今後も継続して整備に係る情報共有を図り、有効な活用手段等を検討する。
危機管理型ハード対策や堤防整備、河道掘削等の実施	M	継続実施	河道掘削や遊水地整備を実施 河川伐採による河川整備	引き続き実施予定。													
② 的確な水防活動のための取組																	
②-1 水防活動の効率化及び水防体制の強化に関する事項																	
重要水防箇所の見直しや、危険箇所の確認	O	継続実施	関係機関と重要水防箇所の巡回視察を行った。	継続実施。					樋門や樋管の点検を実施し、留萌振興局建設管理部へ報告した。	点検の継続実施。重要水防箇所の見直しは必要があれば随時検討。	管理者へ適切な樋門・樋管操作について通達した。	管理者へ適切な樋門・樋管操作について通達する。				見直しの必要性を検討。	継続して見直しの必要性の検討や危険箇所の確認を関係団体と協力して実施。
水防資機材の整備や情報共有等	P	継続実施	関係機関と水防資機材について情報共有を行った。	継続実施。	防災資機材について、関係機関と備蓄に関する情報を共有した。	継続実施。			消防本部、消防団と連携した。	継続実施。	町保管の防災資機材について関係機関と共有した。	町保管の防災資機材について関係機関と共有する。				消防署と連携し整備の推進や情報共有を実施。	継続して消防署と連携し、整備の推進や情報共有を図る。
各機関と連携した水防訓練や水防に関する広報の充実	Q、R、S	継続実施	水防技術講習会の参加及び流域治水に関するポスター掲示。	継続実施。	水防技術に関する講習会を実施した。	水防技術に関する講習会を継続実施予定。	・関係機関と連携し訓練や講習会に協力している。	継続実施。				出水期の警戒について広報周知等を検討。					今後も消防署と連携して検討する。
②-2 市町村庁舎等の自衛水防の推進に関する事項																	
市町村業務継続計画（BCP）の策定や、代替庁舎等による対応	T	継続実施	11月8日に開催した留萌管内防災行政ネットワーク連絡会議において、市町村業務継続計画（BCP）の策定に係る情報提供を実施した。	必要に応じて引き続き、留萌管内防災行政ネットワーク連絡会議等において、市町村業務継続計画（BCP）の策定に係る情報提供を実施する。													
③ 犯差水の排水、浸水被害軽減に関する取組																	
③ 水防活動の効率化及び水防体制の強化に関する事項																	
排水施設等の情報共有や点検・改善の実施等	U	継続実施	関係機関の排水施設について、講習会等へ参加、情報を共有した。	継続実施。	排水機場について、関係機関と施設の情報共有した。	継続実施。			消防本部、消防署と情報を共有した。	継続実施。	有事の際に使用できるよう、適切に管理した。	有事の際に使用できるよう、適切に管理する。				改善の必要性を検討。	継続して点検、改善の必要性を検討。
④ その他																	
④ その他																	
技術研修会の実施や連絡会議等による情報共有	V、W	継続実施	・防災関係機関等と情報共有を図るため、7月14日に留萌管内防災行政ネットワーク連絡会議を開催した。 ・減災対策協議会を開催し関係機関と情報共有した。	・引き続き、防災関係機関等と情報共有を図るため、留萌管内防災行政ネットワーク連絡会議を開催する。 ・減災対策協議会の継続実施。	減災対策協議会（幹事会）を開催し情報共有した。	継続実施。			・災害時には、JETT（気象庁防災対応支援チーム）の派遣を行い、気象解説により地域の防災活動を支援する。	継続実施。	留萌警察署や旭川気象台との情報共有を行った。	災害時、警察や気象台等関係機関と情報共有・連絡調整が図れる体制を構築する。	連絡会議に参加し情報共有した。	連絡会議に参加し、関係機関と連携を図る。		連絡会議等により情報共有を図った。	継続して情報共有を図る。

概ね5年で実施する取組のフォローアップ

取組項目	課題	目標時期	初山別村		逸別町		自衛隊		北海道警察		増毛町消防本部		留萌消防組合(小平)		北留萌消防本部(羽幌)		
			令和5年度 実施した取組	令和6年度 の取組予定	令和5年度 実施した取組	令和6年度 の取組予定	令和5年度 実施した取組	令和6年度 の取組予定	令和5年度 実施した取組	令和6年度 の取組予定	令和5年度 実施した取組	令和6年度 の取組予定	令和5年度 実施した取組	令和6年度 の取組予定	令和5年度 実施した取組	令和6年度 の取組予定	
① 円滑かつ迅速な避難のための取組																	
①-1 情報伝達、避難計画等に関する事項																	
洪水時における河川管理者等からの情報提供(ホットラインを含む)等の内容及びタイミングを確認	A	継続実施			「川の防災情報」等により確認した。				河川管理者からの情報提供内容及びタイミングについて確認。(継続実施)	継続実施予定。		災害発生危険時に国土交通省の「川の防災情報」等による情報収集を行った。	国土交通省の「川の防災情報」等による情報収集を行う。	出水期前に北海道防災情報及び川の防災情報により水位情報を確認した。	継続実施。		関係機関と連携し情報共有に努める。
避難勧告等の発令対象区域、発令判断基準やタイムラインの作成等	B	継続実施				タイムラインの作成について検討予定。											
水害リスク情報の提供 危機管理型水位計の整備や活用の検討	C	継続実施	河川カメラの導入を検討。	河川カメラの導入を検討。		水位計の活用方法について検討予定。											
住民等へ適切かつ確実に情報伝達する体制や方法の改善・充実	D	継続実施				情報伝達方法等について検討予定。								町防災担当課と情報共有した。	継続実施。 町からの要請があれば消防車両による広報を実施する。		
広域避難体制の維持・構築や、要配慮者利用施設等における避難計画作成・訓練に対する支援等	E、F	継続実施			自主防災組織への運営支援を行った。	自主防災組織が訓練等を実施する場合に支援する。	各市町村が実施する防災会議及び防災訓練に参加。	引き続き参加予定。			地域防災計画の確認を行った。	訓練指導の要請に対し、担当者が向出し指導を行う。	関係機関と連携情報を共有した。 又、地域防災計画の再確認を行った。	関係機関と連携情報を共有すること もに、防災訓練等の協力を行う。 又、地域防災計画の再確認をする。			
①-2 平時からの住民等への周知・教育・訓練に関する事項																	
想定最大規模降雨に係る洪水浸水想定区域図等の情報共有等	G	継続実施			関係機関と情報共有を図った。	関係機関と情報共有を図る。								ハザードマップの確認を行った。	ハザードマップをもとに関係機関との情報共有・確認を行う。	小平町防災マップの大雨時危険区域図を確認した。	継続実施。 関係機関と連携し情報共有に努める。
ハザードマップの作成等	H、I	継続実施	防災マップの更新。	防災マップの配布。		ハザードマップの更新を検討予定。											
避難訓練の実施や防災教育の促進	J、K	継続実施	小学校での防災訓練の実施。 自治会防災訓練への参加。	小学校での防災訓練の実施。 自治会防災訓練への参加。	自主防災組織、役場職員での防災訓練を実施。	避難訓練実施を検討予定。	各市町村が実施する防災会議及び防災訓練に参加。	引き続き参加予定。	自治体等が主催する避難訓練に 参加。 小学生や高齢者等への防災広報 を実施。	継続実施予定。	訓練指導・防災教育等の要請があれば指導等を行う。	防災訓練に参加協力した。	防災訓練等の要請があれば参加協力 する。	防災訓練において災害を想定 した住民の避難誘導等に協力。	各町村主体の防災訓練に協力 予定。		
①-3 円滑かつ迅速な避難に資する施設等の整備に関する事項																	
避難路等の整備等	L、N	継続実施				避難路の整備について検討 予定。											
危機管理型ハード対策や堤防整備、河道掘削等の実施	M	継続実施															
② 的確な水防活動のための取組																	
②-1 水防活動の効率化及び水防体制の強化に関する事項																	
重要水防箇所の見直しや、危険箇所の確認	O	継続実施	大雨時に各河川を巡回。	大雨時に各河川を巡回。		重要水防箇所の確認を予定。			災害危険箇所の確認、リストの 更新を行った。	継続実施予定。		重要水防箇所の再確認と計測調 査の実施。	町防災担当課と情報共有した。	継続実施。		関係機関と連携し情報共有に努 める。	
水防資機材の整備や情報共有等	P	継続実施				水防資機材について情報共有 する。					水防資機材の点検を行った。	水防資機材の点検の実施と関係 機関との情報共有。	町防災担当と情報共有すると ともに消防で管理している資機材の 在庫調査及び点検を実施した。	継続実施。	水防資機材の購入及び資機材の 維持管理に努めた。	消防で管理している水防資機材 の整備や維持管理の徹底。	
各機関と連携した水防訓練や水防に関する広報の充実	Q、R、S	継続実施				広報資料等を配布する。	各市町村が実施する防災訓練に 参加。	引き続き参加予定。			新型コロナウイルスが落ち着き 次第水防訓練を実施。		消防団と連携して実施できるよう 検討する。		消防団と協力した水防訓練を 実施予定		
②-2 市町村庁舎等の自衛水防の推進に関する事項																	
市町村業務継続計画(BCP)の策定や、代替庁舎等による対応	T	継続実施				業務継続計画の策定について 検討を予定。											
③ 氾濫水の排水、浸水被害軽減に関する取組																	
③ 水防活動の効率化及び水防体制の強化に関する事項																	
排水施設等の情報共有や点検・改善の実施等	U	継続実施	大雨時の巡回。	大雨時の巡回。		排水施設等について情報共有 する。					暑寒別川・信砂川に設置の樋 門・樋管の点検を随時実施し た。	暑寒別川・信砂川に設置の樋 門・樋管の点検を随時実施す る。	町防災担当課と情報共有した。	継続実施。		関係機関と連携し情報共有に努 める。	
④ その他																	
④ その他																	
技術研修会の実施や連絡会議等による情報共有	V、W	継続実施			関係機関と情報共有する。	各市町村が実施する防災会議に 参加。	引き続き参加予定。	連絡会議に参加し、情報共有を 行った。	継続実施予定。		連絡会議に参加し情報共有を行 う。	連絡協議会(書面)により情報共 有した。	継続して情報共有を図る。	書面会議に参加。	連絡協議会に参加し情報共有 する。		